

カンボジアの孤児たちと共に 第2回 施設の人々



文責
平和教育マスター
新井 榮

私は見学させてもらった地雷障害者の施設で、NGOのお手伝いをすることにしたのです。次の年から早速活動を始めました。その様子をお知らせしています。

施設は2万坪の土地に3棟の住宅と共同炊事所、研修棟、などがあります。ここに、44世帯230人の人たちが共同生活をしています。子どもは134人いますがその内66人が6歳以上です。この子たちは全員学校に通っています。このあたりの村の子たちの就学率が、約60%ほどです。センターの子たちの就学率は100%、まさに先進国並みです。けれど学習能力はとても低いのです。これはホームレス生活で、学校とは縁のない暮らしが長かったためでしょう。一方、お父さんたちは、全員地雷などによって手足を失ったり、失明するなどしたしょうがいしゃです。また、エイズの夫婦が3組もいます。これは、明日をも知れない激戦地で娼婦を買いHIVに感染。やがて奥さんも感染し、母子感染で生まれた子たちもいます。このように厳しい生活を強いられた人々ですが、救いなのはとても明るいということです。



地雷により片手足を失った人

平成28年度第12回教育委員会議決事項報告等(2月28日開催)

- ①平成28年度教育予算(補正)について
- ②平成29年度教育行政執行方針(案)について
- ③安平町民文化賞被表彰者の推薦について

※第13回教育委員会は、3月10日に開催されました。第14回教育委員会(3月28日開催予定)の結果を併せて、次号でお知らせします。

また、教育委員会はじなたでも傍聴できます。

詳しくは教育委員会事務局まで(☎ 25-2083)

公民館図書室 新刊のご案内

新しい本がたくさん入りました! 早来・追分どちらの公民館の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。



【早来公民館】

- 〈一般書〉親子で楽しむかわいいデコ巻きずし(若生 久美子) / 「最高のチーム」の作り方(栗山 英樹) / 幻庵 上・下(百田 尚樹) / しんせかい(山下 澄人) / 三鬼 三島屋変調百物語 四之続(宮部 みゆき)
- 〈児童書〉鳥のいる地球はすばらしい(国松 俊英) / ことわざ生活 あっち篇(ヨシタケ シンスケ) / もったいないばあさんの知恵袋(真珠 まりこ) / すなばば(鈴木 のりたけ) / ぼうしとたらしかけえほん(tupera tupera)

【追分公民館】

- 〈一般書〉白崎茶会のあたらしいおやつ 小麦粉を使わないかんたんレシピ(白崎 裕子) / ママは悪くない! 子育ては“科学の智慧”でラクになる(NHKスペシャル「ママたちが非常事態!」取材班) / 空也十番勝負 青春篇 声なき蝉 上・下(佐伯 泰英) / 静かな雨(宮下 奈都) / 草花たちの静かな誓い(宮本 輝)
- 〈児童書〉すがたをかえるたべものしゃしんえほん 1 とうふができるまで(宮崎 祥子) / サウンド・オブ・ミュージック トラップ一家の物語(谷口 由美子) / スモールさんののうじょう(ロイス・レンスキー) / ちいさなゆきかきブルドーザー ブラウくん(ローラ・カーラー) / きつねのホイティ(シビル・ウェッタシンハ)

※他にもたくさんの本を揃えています。ぜひご利用ください。

図書室開室日 火～日曜日 9時～17時

今月の展示テーマ

『石井桃子の世界』

『クマのプーさん』『ちいさなうさこちゃん』など、多くの方が親しんでいる子どもの本を日本に紹介してきた翻訳者・作家の石井桃子さん(1907年3月10日生)の誕生から、今年で110年になります。今月は、その石井桃子さんの作品を展示紹介します。

石井さんは、菊池寛に編集を学び、太宰治に恋され、『プーさん』を訳し、『ノンちゃん雲にのる』を生み出した作家です(『ひみつの王国 評伝石井桃子』帯より)。どんな作品があるか、この機会にご覧いただけたら、と思います。

